

H A Fプロジェクト HAIBARA ACHIEVING FUTURES PROJECT

背景

危機感の共有

少子高齢化と人口減少
地場産業の衰退、観光客の減少
外国人労働者の増加と地域社会の国際化

地域の現況

SWOT

企業の生産拠点の集積
充実したインフラ（高速道路、国際空港）
行政機関、地元市民、地元企業の協力体制

榛高の役割

連携協力

人材の還流

地域社会を支える
リーダーの育成

研究開発の実施体制（コンソーシアム）

学校、教育委員会、学術機関（静岡大学教育学部、ふじのくに茶の都ミュージアム）行政機関（静岡県、牧之原市）、地元企業（矢崎部品、島田掛川信金ほか）、牧之原市民、地元小中学校などの協力体制の構築

2019年度の目標

- 1 **総合的な探究の時間**
1年生のカリキュラム開発
- 2 **実社会プログラム**
国内外研修の充実
地域リーダー育成プロ
- 3 **部活動**
グローバル部の活動充実
- 4 **その他の活動**
学校設定教科・科目の研究
新教育課程の研究開発
コミュニティスクール研究
コンソーシアムとの連携

2019年度末の取組状況

- 1 **探究学習の手法を習得**
1年生のカリキュラム開発終了
- 2 **課題解決型学習の充実**
研修目的・内容の充実
研修先の再検討
参加しやすいプロジェクトに刷新
- 3 **グローバル部の活動充実**
さまざまな場面で活躍、定着へ
- 4 **新カリキュラム策定へ**
学校設定教科・科目の研究（英語）
教育課程研究委員会での検討開始
学校評議員会と連携したコミュニティスクール研究
コンソーシアムと信頼関係構築

成果と課題

- **地域創造探究Ⅰ・Ⅱの実現へ**
教科横断的視点を考慮した教科へ
2年生のカリキュラム開発推進
- **発展的取組みの一般化を実現**
国内外フィールドワークの充実
国際情勢に配慮した研究開発
- **部活動の充実**
グローバル部の活動普及へ
- **その他の活動**
学校設定教科（科目）の研究継続
コミュニティスクールの研究継続
新教育課程（文理融合）の研究開発
コンソーシアムとの信頼関係強化